

「老人は天使じゃない。自己主張をする。個々の自己主張がひとつに  
まどまどしていくのは格闘技のように大変です。でも、それがまた面白  
い。彼らは人生のリアルというものを背負ったまま舞台に立つから、  
それは観たこともない演劇になるのです。」 —— 蜷川幸雄

蜷川幸雄の遺志を引き継ぎ、前代未聞の大群集劇がいよいよ幕を開けます！

2006年、55歳以上の48名で発足した演劇集団「さいたまゴールド・シアター」。  
結成から10年が経ち、パリ・香港ほか海外からも招聘され、世界が注目する劇団へと大きく育ちました。  
そして今年、満を持して、さらに多くのシルバー世代が演劇の力でゴールドに輝く舞台  
「1万人のゴールド・シアター2016」を上演します。

“老人の夢”をテーマに、多くの演劇未経験者を含む  
60代から90代の約1,600人の出演者とともに創作する大群集劇。  
総合演出を手掛ける予定だった蜷川幸雄の意を受け、ノゾエ征爾が脚本・演出を務めます。  
ノゾエがその題材に選んだのは、今年がまさに没後400年の記念の年にあたる  
シェイクスピアの傑作『ロミオとジュリエット』。

「高齢者にも、もっと外に出て輝いて欲しい！」という蜷川の呼びかけに  
全国から集まったロミオたちとジュリエットたちの、  
それぞれの豊かな人生経験が奏でる熱演にどうぞご期待ください。



わたしたちの夢を語ります。



[企画・原案] 蜷川幸雄  
[脚本・演出] ノゾエ征爾  
[企画・構成] 加藤種男

[美術] 長田佳代子 [照明] 岩品武頭 [音響] 井上正弘 [映像] 上田大樹 [音楽] 田中 馨  
[衣裳コーディネーター] 沼田和子 [擬闘] 渥美 博 [ムーブメント] 松岡 大、石井則仁 [演出助手] 塩原由香理、前原麻希  
[演出補] 小川美也子 [制作協力] 松榮 清 [舞台監督] 山矢 源、やまだてるお [技術監督] 小林清隆

[出演]  
60歳以上の一般公募による出演者



さいたまゴールド・シアター ▶ 石井菖子、石川佳代、宇畑 稔、大串三和子、小淵光世、葛西 弘、上村正子、北澤雅章、小林允子、  
佐藤禮子、重本恵津子、田内一子、高田誠治郎、高橋 清、滝澤多江、たくしまけい、竹居正武、谷川美枝、田村律子、ちの弘子、  
都村敏子、寺村耀子、遠山陽一、徳納敬子、中野富吉、中村絹江、林田恵子、百元夏繪、益田ひろ子、宮田道代、森下竜一、渡邊杏奴  
さいたまネクスト・シアター ▶ 周本絵梨香、内田健司、白川 大、續木淳平、佐藤 螢、銀ゲンタ、高橋英希 ほか



小まどり姉妹

木場勝己